

全戸配布

2019年8月1日
中島自治会
会長 塩崎 弘禮
自主防災会会長 塩崎裕子

防災講習会のお知らせ

地震に対するふだんの備え 「家屋や家具の安全確認と感震ブレーカー」

この講習会は、11月に行う地区防災訓練とは別に、じっくり中身を知って理解していただくため、5年前から行っている防災講習会です。
今回は地震対策の一つ、建物や家具の安全をチェックしてみましょう。
春から頻繁に関東が揺れる地震が発生していましたが、ふだんから建物や塀、門柱などの状況、倒れた家具の下敷きや出入り口がふさがれないよう、また、地震後の通電により火災が発生しないような対策を学びましょう。

通常の避難訓練に参加しにくい方
防災全般について知りたい方

★災害が発生することを前提とした“我が家”の防災対策を考えましょう。

日時 **8月18日(日) (9時40分～11時50分)**

会場 **コミュニティセンター湘南**
(茅ヶ崎市中島1670 電話 57-5655)

指導 ●茅ヶ崎市役所建築指導課
及び都市政策課の職員

内容 ①住まいの耐震化(木造旧耐震)や
その補助制度の案内
②家具転倒防止金具の手順や方法
③電気火災を防ぐ感震ブレーカーの
基本知識
④我が家の避難計画書(マイタイムライン)
配布

対象 ●中島地区住民

定員 ●当日先着・80名～

問い合わせ 各評議員、又は塩崎(0467-88-0994・留守電対応)



*障がいのある方や高齢者の方も車での参加可能です。エレベーター有り。ぜひご参加ください

感震ブレーカー設置推進について

地震の時、出火原因が特定されている火災の6割以上が電気に起因するそうです。感震ブレーカーは、強い揺れ(震度5強以上)を感知した時に、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止め、停電回復時における通電火災の発生を抑制する効果があると言われています。

茅ヶ崎市の助成を受け、自治会が主導して『感震ブレーカー』の設置を進めることは、大規模地震が起こったときの出火を地域で防止し、火災の被害を減らすために、行われる事業です。

【注意点】感震ブレーカーは、地震を感知すると家屋内すべての電気が遮断されるため

下記の点に注意して設置を考えてください

- (1) 夜間避難時の照明の確保
- (2) 常時電源が必要な生命維持に関わる医療器具などを使用している場合は、補助電源の確保



- 茅ヶ崎市は簡易タイプの感震ブレーカーのみが、補助金対象です。
- 簡易タイプの取り付けは、自宅分電盤又はアース付きコンセントに自分で設置できます。取り付けに不安がある方は、別途自治会からご案内します(有料)。
- 電気の遮断方法や、感度により価格は 3000 円～25000 円と幅があります。
- 推奨製品(講習会で提示)の中から各家庭で選択、自治会がとりまとめて今年度中に申請を予定しています。
補助金は税込み本体価格の 2/3。上限金額 3000 円です。
- わが家にあった感震ブレーカーを選ぶために、自宅の分電盤を写真に撮って参加されることもおすすめします。

* 震度5強とは、○固定されていない家具の転倒、○食器や本などが落ちる、○普通に立っていることが困難、○自動車の運転が難しい